

## 県政モニターとの意見交換会

平成 27 年 10 月 17 日（土）

15 時～16 時 30 分

於：滋賀県知事公館ゲストルーム

### 1 知事あいさつ

- ・ 本日は何かとご都合のあるところ、ご参加いただいたことに感謝申し上げます。  
また、日頃から県政モニターとして、様々なご意見をいただいていることに御礼申し上げます。
- ・ 昨年の 7 月に知事就任して 1 年を経過し、これまでの取組を自分なりにまとめたうえで、記者会見を行い、県政モニターの皆様にはアンケートにご協力いただくなど、三日月県政についてご意見を伺ってきた。
- ・ 加えて、ぜひ直接様々なご意見を伺う機会を持たせていただきたいということで今日の意見交換会を開催させていただくので、限られた時間ではあるが忌憚のないご意見をいただきたい。
- ・ 知事に就任して思うことは、滋賀は自然も豊か、地の利もあって、地域のことを熱心に考えてくださる方もいる、ありがたい地域だなということ。
- ・ その滋賀をより良いものにしてしっかりと次の世代に引き継いでいきたいというのが、今の私の思い。
- ・ 同時に、知事 1 人では何にもできない。皆さんの力を借りて、できるだけ政策を推進していきたい、ご負託やご期待に応えていきたい。
- ・ また、知事の任期 4 年間はあっという間だと思うので、都度々々、振り返ったり、何が足りないのか、何をしないといけないのかということを計画的にやっていくことが必要。
- ・ そういう意味でも、本日こういう機会を持たせていただき、皆様のご示唆をいただきたいと思っているので、よろしくお願ひしたい。

### 2 意見交換

#### 県政モニター)

- ・ 滋賀にたくさん集客するためには、知名度を上げることが必要。
- ・ 観光地は、「場所」「人」「距離感」が大切。
- ・ 彦根と言っても関東の人はピンとこない人が多い。
- ・ 高校スポーツ、特に野球、サッカー、駅伝を強化することで、NHKなどマスコミに取り上げてもらえるようにしてはどうか。

#### 県政モニター)

- ・ スポーツで言えば、滋賀にはボクシングの世界チャンピオン山中さんもいて、試合のテレビ放映もあるが、一過性のものであり、それが滋賀の知名度を上げているかどうか分からない。
- ・ 県民一人ひとりの意識のボトムアップが必要。大学では有能なトップと優秀な県民が必要だと学んだ。
- ・ 県外に出て、「滋賀県出身」と言えないようではだめ。
- ・ 山形県では、地元の方のサクランボ生産へのこだわりがたくさんの観光客を呼び、そこから観光の活性化につながっている。サクランボが起爆剤となって、春や冬などサクランボ以外の季節にも観光に来られるようになる。
- ・ 滋賀県にもおいしいものはいっぱいあるのに、生産者は流通量が少ないからおっしゃる。流通量が少ないのなら、そこでしか食べられないというプライスレスな価値観をアピールすることもできるのではないか。

#### 知事)

- ・ 知名度が上がればいいと単純には思っていない。
- ・ 滋賀の良いところは知ってほしいが、ただ、いたずらに滋賀、滋賀と知名度を上げることに血眼になるのはどうか。
- ・ 滋賀には伸びしろがあり、日本遺産や文化・スポーツ、芸術などを通したPRは大切。ただし、プロスポーツ支援など公金の使い道として不公平感が出ないように工夫をし、賢い応援の仕方を考える必要がある。
- ・ 司馬遼太郎、白洲正子、松尾芭蕉などが愛した滋賀の本物をPRしていきたい。
- ・ 「近江県」について県民にアンケートを実施したところ、県名を変更すべきという意見は少なかったが、6割程度の方が知名度不足を指摘されていた。ここを伸ばすために、ブランド発信などに力を入れているところ。

#### 県政モニター)

- ・ 通訳案内士試験(英語)に合格したが、滋賀では仕事がないと言われた。外国人観光客が増えているが、県内は宿泊だけというパターンが多い。
- ・ 旅行会社が滋賀県内を回るツアー商品をつくっていないので、旅行会社とのタイアップが必要だと思うし、ホテルの意見も聞くべきだと思う。

#### 知事)

- ・ まだまだ知られていないというのはそうだと思う。世界的には圧倒的に京都だが、日本が2回目、3回目だという旅行者にとっての選択肢に入っていけるよう取り組んでいく。
- ・ 仏像やお寺など京都にも良いものがあるが、本物を、より近くで観ようと思ったら滋

賀ですよということを、旅行会社とタッグを組み、できればソーシャルメディアも絡めて、多言語で発信することが重要。

- ・ 日本旅行と組んで、「女子旅」を提案しているし、京都など他の観光地とセットでの広域ルートでの提案も検討しているところ。

#### 県政モニター)

- ・ 観光に関して一番の問題は、県と市町の意味疎通が不十分で戦略が一本化されていないこと。
- ・ 県が大きな方向性を示すリーダー役となるべき。

#### 知事)

- ・ ビジターズビューローを強化しようとしているので、しっかりと連携していきたい。
- ・ たくさんの人を運ぶメガ・キャリアである、J RやJ A L、A N Aなどと連携して滋賀を発信するキャンペーンも進めている。

#### 県政モニター)

- ・ 卒原発について、貴重な古代湖である琵琶湖を守ると知事が発信されていることは大変うれしい。
- ・ 滋賀県はほどほど都会で、ほどほど田舎。自分が暮らしている能登川は新快速も停車するし大変便利。住民も子どもも増えている。
- ・ 滋賀県は交通と環境をがんばっていると感じている。
- ・ 滋賀の良いところをどんどんアピールしていただきたい。

#### 知事)

- ・ 卒原発は自分に課せられた使命だと感じており、しっかりと進めていきたい。
- ・ 40年廃炉のルールを徹底すれば、18年後には若狭湾から原発がなくなる。そのときに滋賀県はどうやってエネルギーをまかなうのかということも考えながら、新しいエネルギーに関する道筋を検討している。一方で当座の電気代が厳しいじゃないかといったご意見もあり、そこをうまくすりあわせながら、検討を進めているところ。
- ・ 交通が便利だから滋賀に引っ越してきたという人は多く、この交通の力は大切に高めないといけない。
- ・ 名神高速道路を毎日多くの自動車が通行しているが、県内をただ通過させるだけではもったいない。できれば、短い間隔でスマート I Cを設置できないかと考えている。
- ・ 北陸新幹線は悩ましい。私は米原ルートが一番よいと思っているが、国の計画には若狭ルートと書いてあるし、京都とつないでほしいといった意見もあり、この合意形成は苦勞をしないといけないと思っている。

#### 県政モニター)

- ・ 滋賀県の女性の健康寿命が全国最低なのは、男尊女卑の考えが未だに強く残っていることが大きな原因ではないかと感じている。そこを克服しないとなかなか女性は輝けない。

#### 知事)

- ・ 滋賀県では全国に比べて女性の就業率のM字カーブの落ち込みが大きかったり、女性管理職の比率が低いということは事実としてある。
- ・ 女性がどんどん活躍していただければ、さらに改善されてくると思う。
- ・ 私自身、リーダーとして女性も男性も活躍できる環境をつくりたいと思い、極力ワーカホリックにならないよう心がけているし、職員が帰りやすい環境づくりを心がけている。
- ・ 県では、私だけでなく、知事部局の管理職、県立学校、警察なども含めて、育児や介護などをやりながら仕事を続けられる環境づくりをしようということで「イクボス宣言」を行っている。

#### 県政モニター)

- ・ 南部地域のマンションなどでは、転勤族などで土地への帰属意識が薄い人が多い。そのような人たちの子育ての悩みや意見をどのようにつかんでいくかということも大事だと思う。
- ・ 知事は常々、学力だけじゃない、トータルとしての学ぶ力が大切だとおっしゃっているが、それでも県政モニターアンケートで「教育」の評価が低いのは、学力にこだわる人が多いということか。
- ・ 給食は市町の役割かもしれないが、県も滋賀の良いものを地産地消で給食に出すことなどをPRすることで、子育て層の満足度の向上につなげるよう取り組んでほしい。

#### 知事)

- ・ 給食のことは気にしている。食育は重要であり、できるだけ滋賀県産のものを提供するということを含めて、給食を提供する市町といかに連携するか考えていきたい。
- ・ 学力の問題について、学力・学習状況調査では、①勉強している内容が将来役に立つと考えている割合、②自分の良いところを先生が認めてくれていると感じている割合の2つが低いという結果が出ている。これらは滋賀の子どもたちの学力の根っこにある課題であり、そこを見つめ直すために「学ぶ力」を向上させるための取組を始めたところ。
- ・ 教育委員会には、①個々の子どもとの向き合い方、②授業が分からない子どもに対する対応、③授業で学習のポイントを示すこと、④読む力、という視点で滋賀の教育を深く掘り下げてみようをお願いしているところ。

#### 県政モニター)

- ・ ゆとり教育で土曜日が休みになり、授業時間が短くなったため、1年間で必要な授業が終わらない。このため家庭での学習のサポートが必要になっているが、全ての家庭で十分なサポートができているかというところではないように思う。

#### 知事)

- ・ ただし、貧困などでサポートが必要な家庭もあり、そこは行政の役割だと考えている。

#### 県政モニター)

- ・ 湖北地域では若者はどんどん外へ出て行ってしまう。その理由を聞くと、大学で学んだことを活かせる仕事がないからだという。そうすると地元に住んでいる者が自治会などの役割を一人何役もこなさないといけなくなり、また、こんなところには住みたくないという人が出てくるという悪循環に陥っている。

#### 知事)

- ・ 従来型の工場誘致では少し違うし、夢を持って大学に行った若者に必ず戻ってこいというのも無理がある。
- ・ 高校を卒業するまでに滋賀の良いところを知ってもらって、農業、林業、漁業の魅力再発見など21世紀型の新しい職業観や人生観を持ってもらうことも必要だと思う。
- ・ 大変悩ましい課題であり、明確な答えは持ち合わせていないので、意識的に湖北や湖西に出かけて行って、みんなで一緒に考えましょうと申し上げている。

#### 県政モニター)

- ・ 北陸新幹線の米原ルートはぜひ実現してほしい。
- ・ 太田国土交通大臣が県内視察をされたと聞いている。国道8号線の渋滞ポイントなど国の理解を得てぜひとも解消していただきたい。
- ・ 湖岸のごみがひどい状態で、ピワイチを進めるうえでいかなるものかと感じている。

#### 県政モニター)

- ・ 観光については、行政の連携も重要。
- ・ 駅前の観光案内所が日曜日に閉まっていたり、違法駐車が多かったりすると、観光客の印象が悪くなるので、県が中心となってその辺りの連携をしっかりとお願いしたい。

#### 県政モニター)

- ・ キャンプ場の設備、トイレが良くないので改善していただきたい。
- ・ 東京の良いところは歩きたばこがほとんどないこと。滋賀県は喫煙者の意識が低い。

- ・ 森林ボランティアをしているが、山林が荒れているので、しっかりと整備をお願いしたい。

知事)

- ・ 琵琶湖の水源である森林の整備は新たな仕事の掘り起こしや観光にもつながるのでしっかりと進めていきたい。
- ・ 琵琶湖岸のキャンプ場も良いと思うが、まずはビワイチ・サイクリングの環境改善を目指したいと考えている。
- ・ 道路や鉄道についてはしっかりと整備していきたい。特に湖西の道路、鉄道の改善を進める必要がある。
- ・ 同時にJRの駅まで行けない方が増えており、バスなどの地域交通にも力を入れていきたい。
- ・ ゴミの問題やたばこなど県民の皆さんのマナーに関わる部分は行政だけでは難しい面があるが、環境団体で熱心な方が増えているので、そのような皆さんと連携して取り組んでいきたい。